

平成**年度子どもゆめ基金助成活動事業

沖縄・座間味村 大自然体験交流合宿

次々に起こるハプニングやトラブルに予定変更・・・の交流合宿



主催 特定非営利活動法人 静岡県教育フォーラム

後援 藤枝市教育委員会、掛川市教育委員会

マキノファーマシー薬局様、(株)中央防犯様、(株)サンワ開発様、消防設備保全(株)様、
(有)静岡オープンスクール、静岡カヌークラブ様、がんまめファミリー倶楽部様

協力 (株)西鉄旅行

目的 (本交流合宿の目的は同じですので、省略します。)

日程 20**年4月1日(月)～3日(水) 2泊3日

宿泊 沖縄県座間味村立交流センター

旅程

20**年4月1日(月)

6:15 事務局集合

6:30 マイクロバス11名、ハイエースワゴン7名、タウンエース7名、エスティマ6名で、事務局出発→6:35 エスティマ、藤枝駅で1名乗車→7:00 マイクロバス、エスティマ東名古屋IC入口、参加者1名乗車→7:15 マイクロバス、エスティマ、参加者が待つ掛川BSを見失い、通過→7:20 マイクロバス、岡津BSで参加者1人乗せる→7:40 マイクロバス、エスティマ、袋井ICを出て掛川ICに戻り、掛川BSから参加者11名を乗せ、出発→7:55 マイクロバス、浜松北BSで参加者2名乗車→8:15 タウンエース、エスティマ、上郷SAで合流。その間にマイクロバス、ハイエースワゴン先に行く→9:00 頃マイクロバス、ハイエースワゴン、順調に名古屋空港到着→9:05 エスティマ、タウンエース、東名古屋ICを出るも、空港到着組のアドバイスにも拘わらず、名古屋空港への道を誤る→9:15 両車、再び名古屋ICに入ってしまう、事情を説明し、工事車両出入り口より出て、再び名古屋空港に→9:20 先導のエスティマ、再び道に迷い、たまたま出会ったタクシーに、両車(エ

スティマ、タウンエース)の先導を依頼→9:40 両車、名古屋空港に到着。この間、福岡空港経由組と沖縄直行組を再編成。エスティマ未到着で航空チケットが届かないまま、仮の搭乗者手続きを済ませるが、エスティマ到着で搭乗リミット数分で間に合う。

9:55 第一陣福岡空港経由組ANA223 便 19 名、名古屋空港を出発。ところが、福岡経由組の福岡ー沖縄空港チケット 10 名分が、沖縄直行組の航空チケットと一緒に手許にあることに気付き、急いでその旨を福岡空港・西鉄旅行に連絡、善処を依頼する。

11:05 第二陣沖縄空港直行組ANA303 便 28 名、名古屋空港を出発。その頃、福岡空港経由組ANA223 便、福岡空港上空に到着するも、黄砂のため着陸できず上空を旋回、ようやく 11:35 福岡空港着陸。福岡空港を駆け足で移動、ANA123 便に搭乗。航空チケット不所持のため、4 名の荷物が 3 日後那覇到着を告げられるも、名古屋空港からの連絡で無事荷物も搭乗。

11:45 第一陣 福岡空港経由組ANA123 便、福岡空港を出発。

13:20 第二陣 沖縄空港直行組ANA303 便、時間通りに那覇空港に到着。10 分ほど遅れて、福岡空港経由組ANA123 便、那覇空港に到着。無事、合流。

14:00 頃 タクシー12 台に分乗して、那覇空港から那覇泊港へ。那覇泊港で、藤枝出身の元学校長の差し入れを頂く。天然水 1 ダース、バナナ・パン 50 名分。ありがとうございました。

15:00 クイーンざまみで那覇泊港出港

16:15 阿嘉港を経由して、座間味港着。海の透明度と船に近づく魚の群に一同、大感激。

16:20 座間味村教育長と役場職員の出迎えを受ける。荷物は職員のご厚意で車で運搬。参加者全員徒歩で、児童生徒交流センターに向かう。

17:00 頃 児童生徒交流センター着。開村式を行う。参加者を、男性 4 グループ、女性 4 グループに分け、部屋割りを決め、部屋&グループ担当スタッフを紹介。約 1 時間くつろぐ。その間、料理担当スタッフ Y ちゃんと山下が、FAX で予約した明日からの食材を取りに近くのスーパーに行くと、店主のおじさんが私達を見てびっくり、「あれっ？明日じゃあなかった？」と。「えっ！」食材の一部は、明日昼の船便で届くとのこと。そこはさすがの Y ちゃん、予定していた明日朝と昼のメニューを変更、その場で店にある食材でメニューを立て、仕入れる。

18:30 出前のお弁当で夕食。メニューは鳥の唐揚・サラダ・惣菜等&ご飯。宿舎の到着時刻が遅いので、出前を頼むことにしといてホッとする。この日の夕食の食材も頼んであったら……。

19:00 入浴。水不足のため、シャワーのみ。一度に 4 名まで。節水を強いられる。

20:30 交流会。フルーツバスケットのゲームも行う。参加者達はお互いを知り始め、交流が始まる。



フルーツバスケットゲーム

21:30 各グループとも部屋に入り、就寝準備。

22:00 消灯。一部の部屋では遅くまで話し声が聞こえたが、まもなく就寝する。

22:00 スタッフミーティング。参加者の健康状態の確認、4/1,2 の活動の報告と確認を行う。特に小中学生グループに、高校生サブリーダー2名ずつを付ける。また、不登校生等の対応について細かい打ち合わせを行う。

4月2日(火)

4:00 過ぎ 子どもの話し声にスタッフ数名起こされる。

5:30 女性参加者と一般参加者が起床してくるも、座間味諸島は日本では最西端に近いため、外はまだ真っ暗(日本標準時と約1時間の時差)。それでも阿真ビーチを散歩。約30分遅れて、小中男子参加者が担当スタッフに引きつられて散歩に来る。

6:15 朝食作り。メニューは、スクランブルエッグ、サラダ、ウィンナ、みそ汁、ご飯。男子は食堂&食器の準備と片づけ・洗いを、女子は調理を担当。全員テキパキと役割をこなす。

7:30 一般参加のがんまめファミリー倶楽部のメンバー&一般参加のS氏は漁船をチャーターし、海釣りに。

8:30 児童生徒交流センターを出発し、座間味村役場を表敬訪問。助役の歓迎挨拶を受ける。

9:30 徒歩で古座間味ビーチに着く。

準備運動をした後、ライフジャケットを付け、海水浴。再び海の透明度に皆感激。途中から全員西側の岩場に移動。シュノーケリング&海水浴。目の前に広がる珊瑚礁と、熱帯魚の群に言葉を失う。この時、当時不登校だったS.S.さん、透き通った青い海に魅せられ、「せんせ〜い!私、泳げないけど、この岩(写真の)から飛び込みた〜い!」「えっ?泳げない?」でも、「いいよ〜、N.Y.く〜ん(水球部員)、彼女がライフジャケット着けて飛び込むけど、フォローして!」そうしたら、ドボン!と、激しく水しぶきを上げて彼女が飛び込む。すぐさまN.Y.君が潜り込んで、彼女を背中からライフジャケットとともに持ち上げ、海面に。海からあがってきた彼女は開口一番に「あ〜あ!すっきりした!頭の中から体まで、永い間もやもやしてたものが飛び込んだ勢いで、体の外にすっかり出てしまったよお。ありがとう!N.Y.く〜ん」と、満願の笑顔。(合宿後、彼女は高校に復学、福祉では1番のN大学に進学し、働いています。)



11:30 昼食のため児童生徒交流センターに向かう。途中、村の教育委員会からお借りしているワゴン車でピストン移動。

12:00 昼食の準備と昼食。海釣り班もカラフルな魚を 20 数匹釣り上げ、戻ってくる。メニューはラフティ、サラダ、ご飯と釣り上げた魚の刺身と天ぷら。特にラフティはYちゃんが前日から本場の泡盛で仕込んだこともあって、抜群の味でした。



14:30 交流センターの前の阿真ビーチで、カヌー体験。沖合 2,3 百mまで水深 70cm 位の見事な遠浅の海。加えて抜群の透明度の海。おまけに熱帯魚も見られる最高のカヌー体験場でした。約 2 時間、カヌー&大自然を満喫しました。海釣り班は古座間味海岸でシュノーケリング&海水浴。

16:30 がんまめファミリー倶楽部メンバー指導による手打ちそば体験。参加しました子ども達や大人達も積極的に手打ちそば作りに挑戦しておりました。



18:00 第一回目の夕食。手打ちざるそば。座間味村からお越し下さいました方々にもご賞味頂きました。

18:30 入浴・自由時間。座間味村民の皆さんと静岡の一般の方々との交流会は引き続き行いました。

20:00 座間味村との交流会。自己紹介ゲーム、沖縄・静岡の方言交換会、ジェスチャー伝言ゲーム、じゃんけんゲームを楽しむ。

- 21:00 第二回目の夕食。カレーライス。
21:30 各グループとも部屋に入り、就寝準備。
22:00 就寝・消灯
22:15 スタッフミーティング。参加者の健康状態の確認、4/2,3 の活動の報告と確認を行う。子ども達への対応やスタッフの役割等についての突っ込んだ話し合いが行われる。

4月3日（水）

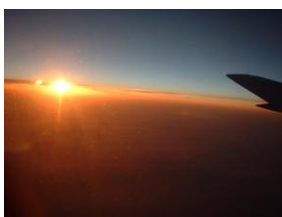
- 5:30 一部の参加者起床。集中豪雨のため、散歩は取りやめる。
6:00 朝食準備と朝食。メニューは豚汁、冷や奴、ご飯、カレー。それに、納豆。それを見た市原市から参加した高校生が、こんな離れた座間味諸島にも水戸の納豆があることにびっくりしてました。
7:30 各部屋と児童生徒交流センターの清掃、各人の荷物まとめる
8:30 集中豪雨がやまず、借り上げワゴン車にて参加者を座間味港に運搬。
9:20 参加者全員、座間味港着。雨がやみ、晴れ間が広がる。
10:05 クイーンざまみで、座間味港を出発。集中豪雨の影響で海がうねり、参加者7名が船酔いになる。
11:15 予定を少し遅れて那覇泊港に着。
11:30 貸し切りの観光バスにて沖縄島観光に出発→12:30 ひめゆりの塔見学、昼食。船酔いの影響で数名が食が進まず。→14:00 約40分間首里城見学→15:10 国際通りにて約1時間余、買い物のための自由時間を設け、グループで行動する。船酔いの参加者たちはようやく元気が出て、ホッとする。16:20 解散場所に集合、バスの迎え場所に移動。16:40 貸し切りバスに乗り込む。



首里城にて

17:00頃 貸し切りバス、那覇空港着。搭乗手続きを行っている間、参加者全員に今回の合宿の感想文を書いて貰う。夕食はパンとおにぎり、バナナの夕食。

18:05 ANA308 便にて那覇空港を出発。



ANA308 便からの夕日

19:55 名古屋空港着、マイクロバス、ハイエースワゴン、エスティマ、タウンエースに乗り換え、静岡に向かう。東名浜松北BS、岡津BS、掛川IC経由して帰藤。エスティマはマイクロバスと同行。ハイエースワゴンは上郷SAで休憩後、帰藤。タウンエースは浜松から参加した子を送り、浜名湖SAでマイクロバス、エスティマと合流後、焼津経由で市原市に帰宅。帰りは、トラブルもなく順調に終える。

23:30 全車、NPO事務局着、解散。

参加 小学生11名、中学生9名、高校生4名、その保護者一般12名の計36名と、NPO静岡県教育フォーラムスタッフ11名が参加しました。

沖縄・座間味村 大自然体験合宿に参加して

I. T.くん 小学3年生 掛川市

4月1日におきなわにいった。さいしょの日はドキドキした。つぎの日に、海にいった。海はきれいだった。かいもいっぱいあった。かにもいた、白いかにもいた。つぎのひかえることになった。おみやげをかった。またおきなわはいきたい。

M. S.くん 小学4年生 岡部町

4月1日から3日までのキャンプに参加したぼくは、5時30分ごろ起こされて、飛行機にのって、船にのって、沖縄に行ってきました。いろいろな条件をきかされました。シャワーは5分、電気はつけっぱなしにしない、といろいろでした。はじめは不安だったけど、ちゃんと2泊3日やりました。そして船、バスと乗って、空港でこの作文を書きました。(おわり)

I. Y.くん 小学4年生 焼津市

ぼくは4月1日から4月3日まで2泊3日おきなわに行った。はじめてのひこうきは頭がくらくらしたけど、外が見れてよかった。1日目は友だちとあんまりはなせなかった。でも、やることはやれてよかった。日目は海へ行って遊んだ。クラゲがいて、ぼくは「およげない、ざんねんだなあ」と思った。でも、ぼしょをかえたらクラゲがいなかった。ぼくは「これでおよげる」と思った。2日目は友だちとはなせるようになった。カヌーにのった。ペアを作るのに、ぼくはペアをつくれなくて、はじめはできなかった。でも、次の時はできて、「よかった」と思った。いろいろあってさいごまでちゃんとできた。よかったと思った。

I. K.くん 小学5年生 焼津市

沖なわは、小さい島だと地図で思った。だが、来てみてあんまり小さくはなかった。だって、町だってあるし、空港だってあるんだから、沖なわはいい島だと思った。自然がたくさんあって、ねったい魚だってきれいだし、焼津にははり千本だっていないんだから。

T. K. くん 小学5年生 掛川市

沖縄に来てまず思ったことは、ぼくらがとまる家はどこだろう？と思って歩いていたら、ちょうどありました。そこに入ってみると、出迎えてくれました。そして、部屋がいっぱいありました。それに、自分が寝る部屋が発表されて、いい人となりました。だけど知らない人いるので、ちょっと不安でした。でも、だんだん日がたっていくにつれ、知らなかった人となかよしになりました。夜寝る前に、「明日たしかカヌーだ。」楽しみでした。そして、カヌーをあやつるのは大変でした。でも楽しかったです。

M. K. くん 小学5年生 掛川市

僕が一番楽しかったのが、沖縄の海です。どうしてかというと、海で泳いだり、ライフジャケットを着て海に飛び込んだことが一番残っています。もう一つがカヌーでこいでいて、それでかえったことが楽しかったです。そして、なまこを取ったのが楽しかった。

M. M. くん 小学5年生 掛川市

4月1日から4月3日まで沖縄に行って、海にいて、およぎました。ごご、カヌーにのってぼくはこぐのがへただけどすこしやあって、カヌーがすこしうまくなりました。水あそびでなまこをつかまえていました。沖縄へ行ってほんとうにたのしかったです。

I. K. くん 小学6年生 焼津市

初めて沖縄に2泊3日で行きました。最初は不安だったけど、友達がそのうちできました。海ではくらげがいました。最初は一種類しか見えてなかったけど、よく見ると赤いのや細長いなど、たくさんの種類のくらげがいました。サンゴの所には青い魚がいて、とてもきれいでした。あとからカヌーにも乗れました。深いところでやると思っていたので、落ちたらこわいと思いました。でも、ほとんど浅いところでやったのでよかったです。そこには貝の中にヤドカリもいました。ほかにもいろいろな体験ができたので、良かったなあと思いました。

K. T. くん 小学5年生 掛川市

僕が一番楽しかったことは、海で遊んだことです。足がつかないところで泳いだからです。なんと下を見るとサンゴや貝、魚がいっぱいいたからです。それにウミヘビがいてにょろにょろ動いていて、こっちに来たらどうしようと思って逃げました。そのあと、K君やH君とおにいちゃん、KZ君が海へ飛び込みをしていました。海で遊んでいるときが短く感じました。2泊3日は楽しかったです。

S. M. さん 小学5年生 浜松市 おきなわへ行って

4月1日におきなわへ行きました。おきなわへ行くのは、はじめてなので、はじめのころ

はドキドキしていたけど、2日目になるときんちょうがほぐれてきました。4月2日は、海へ海水浴にいきました。そしておよいだり、すなはまできれいな貝をひろったりしました。ごごは、カヌーをしました。カヌーをやったらズボンがぬれてしまったけど楽しかったです。青いねったい魚も見ました。とてもきれいでした。3日目の4月3日は、最後の日でかんこうをしました。ご前中は雨がふっていたけど、ごごになると雨はやんでとてもいい天気になりました。そして、しょうてんがいで買物をしました。いろいろな物を買ってとても楽しかったです。たった3日の間だったけど、たくさんの思い出をもてました。こんど来る時は、もっとたくさんおきなわにいて、いろいろなことをしたいです。

Y. N. くん 小学6年生 焼津市

2泊3日で沖縄に行ってきました。海はきれいでした。冷たかったけどとても楽しかったです。たくさん歩きました。とても疲れたけどいい思い出になりました。ほかにもまだまだ思い出があります。カヌーに乗りました。はじめは不安だったけど乗ってみたら、海がずっと向こうの方まで浅かったので、不安がなくなりました。とてもたのしかったです。男だけの食器洗い、面倒くさかったけどめったにやらないので、とても面白かったです。

ぼくは帰りに広い国際どおりでいろいろ買い物をしました。みんなで自分だけの買い物、とても楽しかったです。ぼくはにがうりをもとにしてつくられたゴーヤーマンを2つ買いました。シーサーを買いました。1300円を1000円にまけてもらいました。2泊3日だけだったけど思い出がたくさんできてとても楽しかったです。来て良かったと思います。

S. T. くん 中学1年生 掛川市

4月1日2日3日、沖縄はとても楽しかったです。その中でもすごく楽しかったのはカヌーです。カヌーの戦争っぽいのは最高でした。3日かんみなさんありがとうございました。

T. M. くん 中学1年生 掛川市

4月1日、2日、3日と沖縄へ旅行に行きました。これは、団体で行く旅行でした。ぼくは沖縄へ行く旅は初めてでした。だからすごく楽しみにしていました。そして、という、旅行の日が来ました。すごくわくわくしていました。初日は役場に行きあいさつをして、交流センターに行きました。次の日は最初にシュノーケリングをやりました。海がすごくきれいで水中メガネでのぞくときれいな魚がいました。午後はカヌーに乗りました。久しぶりに乗ったのでこつが全然わかりませんでした。最後の日には本島ではひめゆりのとうや、城にいきました。何ものが初めての経験だったのでうれしかったです。

M. K. 君 中学1年生 掛川市

今日は、沖縄へ行って、海でおよぎました。とっても楽しかったです。でも、すこしいたいけがを負ったけど、よかったです。つぎは、カヌーへのりました。すごくはやかった

し、なまこを見つけました。とてもはだがかたかったし、すこしきもちわるかったです。でも沖縄へ行ってよかったと思います。

K. R. 君 中学1年生 掛川市

沖縄に来て、海で遊んだり、カヌーにのったりしておもしろかったです。ぼくは、海で針千本が泳いでいたのがびっくりしました。1日目はほとんどねむれませんでした。朝ごはんを食べて、海に行きました。でも、海まで行くにとっても時間がかかってつかれました。でも、海はとてもきれいでびっくりしました。きれいな魚を見てきれいだなぁと思いました。また機会があったら沖縄に行きたいです。

K. I. さん 中学1年生 焼津市

1日目。わたしは、はじめお母さんに、『沖縄に行かない?』と言われた。わたしは、『知らない人ばかりだから』と言った。『でも、楽しいかもしれない』と思い、けっきょく行く事になった。朝早くに起き、なんか心がドキ×2だった。おきなわに行くまでに色々話してくれるようになった。わたしにとって、なんだか、飛行機がゆれて、すごく気持ち悪かった。おきなわについて。とにかく海がきれいで、今すぐ、泳ぎたかったくらいだった。とまる所について。部屋はけっこうきれいだった。知らない子となったけど、でも、自分から話しかけられた。話してくれた時はものすごくうれしかった。夜も夕飯がとてもうまかった。そしてねた。ねようと思っても、なか×2ねられなかった。でもみんなと色々話せたのでうれしかった。

2日目。朝の4時半に起き、友達と話していた。そして、5時半、朝食の準備をした。ごはんを作るというのは、すごくむずいと思った。それから、海に行ったりと、すごくたのしかった。『明日帰るなんて、すごくヤダー』って思った。でも、この3日間、ものすごく楽しかった。どうもありがとうございました。

S. S. 君 中学2年生 浜松市

沖縄にくるのは初めてで、どんなところだろうと思っていました。しかし、きてみるとなかなか暑くて、来たんだという感じがしてよかった。初日はまだなれていないのでいやだなあと思ったけど、2日目はなかなかなれてよかったという気になれました。最後の日はたくさんお土産をたくさん買ってしまいました。楽しい思い出がたくさんつくれてこれよかったと思いました。

I. K. さん 中学2年生 藤枝市

私は4月1日～4月3日までの3日間、おきなわで過ごしてみて、すごく楽しかったです。最初は友達ができるかとか、すごく心配で、ヤダなあ～って思っていました。でも、バスの中で話せる様になったり、部屋で楽しく話したりできる様になりました。1日目は、移動が

主でつかれてしまったけど、2日目は、海でおよいだりカヌーにのったり、あまりできない経験をやる事ができました。私は、飛行機に乗る事も初めてだったのでドキドキだったけど、耳がいたくなったりして大変だなあーって思いました。おきなわでは、自分の事は自分でやらなきゃいけないし、私は体調が悪くなってしまったので、たくさんの人にめいわくをかけてしまいました。団体で行動するって事は、みんなに合わせて、自分の事だけじゃなく、人の事も考えなきゃって事がよくわかりました。私は自分の事しか考えられない時があるので、みんなの事を少しでも、考えられる人になりたいです。この3日間本当に楽しかったです。ありがとうございました。

K. M. さん 中学3年生 掛川市

飛行機にのって、最初に上昇していくところがこわくておもしろかったです。音がゴーゴー鳴って、すごくうるさかったです。人の声がびみょうに聞こえただけでした。宿では、トランプしたり、ねるときにおしゃべりしたりしてとってもたのしかったです。すてきな友人もたくさんできて、いっしょにあそんで、うれしかったです。スタッフの方たちも、やさしくて、いつでも気にかけてくれて、よかったですと思います。けど、あまりねむれませんでした。食事は、やよいちゃんがつくってくれたんだけど、すごくおいしくて、見た目とかもよくて、料理が上手くていいなと思いました。

S. T. さん 中学3年生 榛原町

海がきれいだった。疲れたけど、楽しかった。

S. M. 1 さん 政恵 高校2年生 市原市

こういう体験は初めてだったので不安でしたが、みなさんにいろいろと助けてもらったので、とてもうれしかったです。でも、手伝いで行ったにもかかわらず、みなさんの足をひっぱるかたちになってしまったので悲しいです。しかし、みなさんが明るく接してくれて、ありがとうございました。海など交流会などで遊べてたのしかったです。今日でさよならになってしまうのはとてもさびしいですが、いい思い出になったのでよかったです。ありがとうございました。

T. M. さん 高校2年生 市原市

とてもいい体験ができました。普段の自分達（ガールスカウト）とまた違った感じの活動に参加できて、ほんとうによかったと思います。大学生の人達と同じ部屋や話し合いをするなかで沢山しゃべって、仲よくなれたこと、すごくうれしいです。1つ残念なのは、ちいさい子との交流がなかなかうまくできず、あまり仲よしになれなかったのが残念でした。この旅行で、得たものがすごく多くていい勉強になりました。これも、スタッフや、その他の人のおかげです。ほんとうにありがとうございました。そして、沢山のめいわくかけて

しまって、すごくごめんなさい。楽しかったです。

O. M. さん 高校3年生 市原市

今回の企画に参加して、いろいろと初めての事もあったりしたので、大変なこともたくさんありました。沖縄の海はとてもきれいでした。見れてよかったです。

S. S. さん 高校3年生 藤枝市

沖縄に初めて来て、最初は他の人と慣れるのか、話せるのか不安でした。私は今17才だけど親と兄弟と離れて、こんな遠い所迄行ったのは初めてでした。私は、ずーっと中2の時から引きこもりを続けてきましたが、最初は嫌だったけどこの2日間の間にとなりの部屋でグループが別れたり、ゴタゴタが有り、私はその子達から相談を受け、「何とかしたい！！」と思い、お姉さんに相談したり、自分の経験を生かしたいと思色々考えましたが、私には、納得いくようにはいかず、泣きました。私は、その子の心を開こう開こうとしている事を、あるお姉さんに話したら、「人の心を開ける事はできないんだよ。その子自身が変わろうとして自分の心を開かなければ…」と言ってくれた時、本当にそうだなあと思いました。他は、料理などは、Yさんに色々聞いて、ためになるために、家でも作ろう…と思いました。朝も早くて、うまくいかなかった事もあるけど、今回の旅行？は、私が今までできなかった海へとぶこと、と、みんなで協力すればなんでもできる！！と今迄失っていた仲間の大切さを知りました。先生方、他のみなさん、ありがとうございました。

S. R. さん 19歳 市原市

たくさん乗る物に乗り、酔ってしまって大変でした。沖縄の海が思っていたくらいきれいで感動しました。みなさんに迷惑をかけましたが、いろいろな体験ができて良かったです。

K. S. さん 20歳 都留市

私はKさんの紹介で今回初めて参加させて頂きました。2泊3日という短い期間でしたが、すべてのことが私にとって大きな意味のある勉強でした。

初めて出会う子ども達と接していいか分からず、初めのうちはとても戸惑いましたが、時間が経つにつれて子ども達が少しずつ見えてくるようになりました。その中で子ども達の成長に驚かされてばかりでした。子ども達の柔軟性や可能性というものをひしひしと感じました。

そんな中で2日目に男の子の中でも女の子の中でもケンカというかもめごとが起こりましたが、その時の先生方や他のスタッフの対応に驚きました。突き放す所は突き放し、甘やかすところは甘やかす。このようなすべての行動の中に子ども達の将来を考えた思いが込められているように感じました。私はただオロオロしているだけで本当に何もできません

んでした。考えることすらできませんでした。

今回は子ども達は勿論のこと、私自身もとても貴重な体験ができました。初めて見る沖縄の海は日々の厭なことをすべて忘れさせてくれ、心をすっきりさせてくれるような透明なブルーでした。

今回急に参加させて頂いて、足手まといになることや迷惑をかけるが多かったと思います。本当にすみませんでした。でも、子ども達と触れ合っただけ素晴らしい思い出を共有できて、本当によかったです。何かあったら是非また参加させて頂きたいと思います。ありがとうございました。そして、これからも宜しくお願いします。

Y. S. さん 32歳 静岡市

全く知識なく、向き合った子供たちも半日もすると各々の個性が輝きだします。時間的な流れとともに、この子とは、さらに話したくなり様子を見ていることで学校の様子などが想像できたりして、もっともっと…と欲が出ました。ただどうしても時間が短く又、急な変更も多かったために、自然に触れ合っただけ、グループごとでのふれあいの時間が短くなってしまったのが残念です。ご飯の残りは、どうなってどうだから“食”はこういう意味がある。片付け一つにもこういう意味があるということ各自が体験することができたら…ま、ついこれもあれもと思ってしまうました。初めての遠出。ハプニングだらけでしたが、これが基礎となり、山下先生以下、組織にとって一つのしっかりした柱ができ、その上で活動の広がりが出来ていくこと、さらなる飛躍に期待していきたいです。楽しい貴重な3日間ありがとうございました。

O. K. 氏 52歳 藤枝市・がんまめファミリー倶楽部

沖縄自然体験ツアーに参加して

今回はじめて山下さんの NPO に接することができました。色々な立場からそれぞれの分野の役割りを果たすべく、2泊3日の旅行は日程を超えた数々の体験、場面に出合えてこの年齢にして新鮮なものでした。子どもにとっては家を遠く離れた集団生活、学生達はリーダーとして子どもの指導、ご苦労さんでした。今後はさらに組織を強固にし、なくてはならない NPO に成長し、良い子ども達が育つことを願います。大変お世話になりました。

H. N. 氏 48歳 藤枝市 農業

大変お世話になりました。写真でしか見た事のない座間味の海の青さを、この目でつぶさにし、また、人のよい船頭の K ちゃんのもとに、魚を釣らせてもらい、今回の旅行は思い残すことはありません。ただの観光旅行と違い、いい経験をさせてもらいました。勝手な行動をしてた事もありましたけど、お許し下さい。

S. M. 氏 49歳 藤枝市 沖縄体験ツアーに参加して

新婚旅行以来 22 年ぶりに沖縄にやってきました。すっかり変わった沖縄、ビルと車が多いのに、22 年前（当時）の思い出が忘れてしまいました。前は宮古島・西表島の離島でしたが、今回は慶良間諸島の青い海に感動しました。釣り、ダイビング、島内散策、そして何人かの心優しい素直で情熱的な島民と出会えたことは何よりの思い出になりました。機会がありましたら、また訪れたいと思います。

O. T. 氏 35 歳 市原市

はじめは、どうなるかと思ったが、子供たちも私を受け入れてくれて、たのしい 3 日間であった。ただ子供達が食事の時に自由に水が飲めず大人達のことをどう思っていたかは、言うまでもない。

O. M. さん 63 歳 市原市

今回の体験学習について、6 名参加させていただき、心よりお礼を申し上げます。当初お声がかりのありました時は、内容の把握が出来なくて、心配致しました。と申しますのは、行動される方々の様子が全員理解出来ないでいたからでした。私達ふだんの活動の中で、ボランティアと、自らを鍛える為野外とデスクワークとを兼ね合わせたプログラムの中で行っています。初対面の方々の中で 3 日間の訓練に挑戦致しました。沖縄の地図を広げ少々の豆知識をかじりました。座間味島はテレビ等での画像でのみ見ただけでした。実際に現地において自然が大切に保護されている事におどろきを感じました。海の青さと砂浜がサングラでうめつくされている事も更におどろきました。カヌー体験、熱帯魚の遊泳へとさそいこまれている自分に気付き、むかーし、むかーし、浦島太郎さんの龍宮城での優雅な生活に思いをはせたひとときでした。子供さん達も素直な心を持っている様を伺えました。この様な機会に恵まれ、私自身を見つめ直すことが出来た様に思います。そして、まわりの方々に見守られて成長していくお子さん達もとても幸せではないかと。これからの NPO 静岡県教育フォーラム様のご健勝をご祈念申し上げてまたいつの日か再開出来ます事を願いつつ、お礼とさせて戴きます。

O. T. さん 48 歳 藤枝市 NPO・沖縄体験ツアーに参加して

今回の沖縄行きは、子供達に自然を体験させるお手伝いをするという事でした。何分にも低料金でということで出発の飛行機も直行便と福岡経由と二班に別かれ、時間ギリギリで本当にあたふたした初日でした。しかし、沖縄の海は、すばらしい！！こんな海の色はみた事がない。海で泳いでいる魚が見え、真っ白な砂浜を歩き、本土では得られない経験をしたと思います。子供達もきつとこのすばらしい景色と数々の体験は、心の中に残ると思います。そして、スタッフの方々、大人をはじめ女子大生のみなさん、ご苦労さまでした。何かとスケジュール通りに行かず、いろいろと迷った事と思いますが、この体験を参考にして今度はもっとよいツアーになるよう頑張ってください。

I. T.さん 48歳 藤枝市 沖縄体験ツアーについて

初めての沖縄でどんな体験ができるか、不安と期待がいっぱいでした。1日目の名古屋空港までのハプニングから始まり、普通では味わえない経験をしました。沖縄での海のきれいさとどかな雰囲気とおいしい空気は、静岡では味わえません。とても感激しました。子供との参加でしたので、子供を通し多くの子供達を見る事ができました。とても目が輝き、こんな事と思う事に興味を持ったり、この素直さでいろんな事に素直に入っていける事。子供同志もいろいろトラブルがありましたけど、一つ一つ成長しているなと思います。この大切な子供を上手に育ててほしいと思いました。

S. K.さん 44歳 藤枝市

沖縄体験ツアーに参加して、沖縄の空、海、空気にとっても感動しました。今どこに行ってもゴミと人にあふれている毎日の生活の中で、あつて当り前の生活から離れて3日間、20数年前に来たときと同じ、きれいな海、底が見える海が今もかわらず存在するこの座間味村は、ずっとこのままであってほしい思います。ゴミが落ちてなく、純粋な村人（Kちゃん）との出会い、水不足で今日の雨（4/3）をととても喜んでいました。Sさんから戦争で話を聞いた時も、そんなムゴイ事が起きたところとはとても思えず、今個々で幸福に生きていることをとてもありがたく思います。知らない子供達と接してとても楽しい思い出も出来ました。きっとこの子たちもこの海の青さを一生忘れないことでしょう。そして、私も又もう一度この地に訪れたいと思います。

S. T.氏 66歳 藤枝市

今回初めて参加し、指導者のご苦勞がわかりました。この様な活動を県、市の関係者に良く理解してもらうように、関係県、市、町村議に説明をして、協力してもらう様、運動をして下さい。私も企業者に協力依頼をしたいと思います。なお、企画、立案等なにかありましたら、協力いたします。

スタッフ

N. Y.君 18歳 掛川市

今回、スタッフとしてこの合宿に参加させていただきました。今まで、段に上がって下の様子を見るといった事がなく、最初は戸惑いました。しかし、他のスタッフの方々や保護者の方々に支えられて三日間何とか最後までスタッフとしてやり通すことができました。

この三日間、すべての出来事が自分をプラスにした勉強だったと思います。また、子供の一人一人個性的で、診ていて面白かったし、疲れてるはずなのにすごく元気で、子どもには、僕達「18歳」いわゆる疲れきっている世代に与えてもらいたいものがたくさんあるんだなど、しみじみ感じてしまいました。

僕が一番心に残っている事は、子供達の間でトラブルがあり、一人の子が泣いていた事

です。理由些細な事だったそうですが、その時僕自身どう対応したら良いのかわかりませんでした。しかし、寝る時は何事もなかったかのようにみんなと仲良く笑っていたので、安心しました。初対面から二日経過し、ケンカしたり、一緒に笑い合ったりしたので、子供はお互いを伸ばしあっていく、何か忘れかけていた事思い出させてくれる、そんな感じがしました。女の子の方は少し様子がわかりませんでした。男の子はみんなこの三日間で成長したなと思いました。また、ある女の子が最初に話し掛けた時笑ってくれませんでした。今は笑ってくれるようになって、大変嬉しかったです。学校の教師など教育者達は、子供達がたくさんのハードルを乗り越え、例え白線を踏み外しながらでも、ゴールに辿り着いた時見るような笑顔が見たくて、そしてその嬉しさが何よりもの宝石なんだなと思います。

子供達の成長が見る事もこの合宿に参加して良かった事でしたが、他にも沖縄のクリスタルブルー海が太陽の光に反射し、キラキラ光っていたあの美しさは、僕の脳裏に深く刻み込まれました。ザ---ザザアと優しく波音立てて、渚が現れたり消えたり、潮の香りが舞い、風が素肌にキスし、クリスタルブルーの海。沖縄の海はロマンチックでした。沖縄のビーチに詩人が存在しているのだろうか、そんな感じがしました。

最後に、今回の合宿のような素晴らしい企画を提案されたSさん、山下さん、その企画にお誘いしていただいたMさん、Nさん、様々な経験を話していただいたK先生、Oさん、Yちゃん、共にサポートしていただいたスタッフ、保護者の方々、この合宿の参加を認めた両親、そして様々な事を教えてくれた子供達に心から感謝しています。ありがとうございました。

Y. S. 君 19歳 藤枝市

今回の沖縄旅行は、最初から最後まで変更に次ぐ変更で、我々スタッフは兎に角変更したスケジュールをこなすのに精一杯でした。しかし、そんな急な変更でアタフタしたにも係わらず、子供達がしっかりとついてきてくれたので本当に良かったです。自分は今回の旅行ではほとんど雑用に徹してしまったので、子供達とのコミュニケーションを十分とれなかったのが残念です。ハプニングつづきの旅行でしたが、2日目の古座間味ビーチでの海水浴や阿真ビーチでのカヌーは、とても気持ち良かったです。海が本当に奇麗で驚きました。みごとなまでのあの海の色は、言葉では言い尽くせない素晴らしいものでした。この3日間を通して一番驚いたのは子供達の元気のよさです。長い時間ずっと乗り物に乗って、空港で走らされたりしたのによく騒いでいられるなあ…と感心してしまいました。初めから最後までハプニングだらけの嵐のような旅行でしたが、皆のおかげで無事に帰ってこれたことを感謝します。

K. Y. さん 20歳 藤枝市

最初は同じように見えた子供達の顔も、2泊3日という期間生活を共にしたことにより、

1人1人の個性が表情から伝わり、そういった様子がみられたことで、今は全く違う印象となりました。反省点としては、女の子に関わる機会があっても、やはり、なかなか男の子達との交流をはかることができず、やっと少しずつ顔を覚えられてきたのに、と少し残念に思うところがあります。しかし、同時に、“仲良くなりたい”という気持ちが、私をふくめて、たくさんの人達の中に芽生え、とてもおだやかになっていくのを感じ、そのような雰囲気をととても嬉しくも思いました。今回は、はじめにはなかったものを皆得られると、色々な自信や成長につながってゆくことを、身をもって感じた場面いくつか遭遇したとてもよい旅行でした。

N. T. さん 20歳 掛川市 帰りの機内にて

2泊3日の沖縄合宿に、私は学生スタッフとして参加しました。ほとんどの子が初対面であり、スタッフとしての仕事が務まるのか、不安もありましたが、皆気軽に受け入れてくれて、特に2日目は自分も一緒になって海で遊べました。沖縄の海は透きとおっていて、きれいな色の魚やクラゲを間近で見ることができました。カヌーも皆楽しめていました。この合宿でうれしかったことは、食事の支度や片づけを進んでやってくれる子がいたことと、3日目の今日、クイーン座間味に乗っている時、カードゲームをやろうと中1の子が市原から来たOさんを誘って、その後他学年の子達も仲間に加わってきてもうまく交流ができたことです。座間味という自然の多い離島で皆と過ごしたこの2日間は、とてもいい思い出になりました。友達も沢山でき参加して良かったと思います。また機会があったら皆に会いたいです。力不足だった所もあったと思いますが、大変お世話になりました。ありがとうございました！！

M. E. さん 20歳 焼津市

沖縄の豊かな自然と海に囲まれて、とてもどかな気分になりました。今回は人数が多く、大団体となり、移動やレクリエーションなど参加者をまとめていくのが大変でした。子ども達の間で小さな衝突やけんかがあったものの、この3日間でみんな確実に成長してくれたと思います。大人の方々も普段、なかなか体験できない大人数での生活がよい思い出、経験になったのだと思います。沖縄の海は本当にきれいで、そのきれいな海の中にきれいな魚が見えました。こんなきれいな環境の中で生活できたことは、とても印象的でした。沖縄の海のようにきれいな心をいつも持っていたいと思った3日間でした。

M. M. さん 20歳 藤枝市

今回は大勢の人数で遠くまで行ったので大変でした。色々な地域からの参加ということで、たくさんハプニングも起りました。また、自分の中でも今回も本当にたくさんの反省点があります。スタッフとしてでも自分自身であってもみえるものがたくさんありまし

た。でも、逆に言えば、みえてきたのだからしっかりいかさなければと思いました。全体では、おおげさかもしれませんが、この3日間は、今売れている著書「もし、世界が100人の村だったら…」の状態に近いものがありました。1人ではないし、違った考えがあって、ぶつかったりもするけれど、でも同じものに感動できたり、1人じゃないから得られるもの、に気付いていくことができるし…と、そんな事を思えた合宿でした。これからまたゆっくり考えると、楽しかったこと大変だったことなどもっと沢山の事が思い浮かぶと思います。もう少し沖縄という場所と沖縄の人達と交流したかったなあとと思ったけれど、企画した山下先生を始め、皆で過ごした3日間はやっぱり重要だったなと思いました。ありがとうございました。

M. M. さん 39歳 岡部町

藤枝を出発して名古屋空港へ向かうまで、すでにトラブル続出。道に迷って、ふだんあわてる様子を見たことのない山下先生が、あせってハチャメチャな運転となり、ケイタイ電話を持って連絡係になっている大学生の女の子（Mちゃん）は、他のグループからどなられたりと大変そうで…それでも、何とか飛行機の出発に間に合う事ができ、良かったと、胸をなでおろしました。ハプニングが起こった時、どう感じ、何を考え、どう対処したり、行動をとっていくのか、勉強になるなあとと思いました。

本土でも出発の前日が暑かったため、沖縄がそれほど暑くは感じませんでしたが、海と砂浜のきれいなこと、空気のきれいなこと、それはすばらしかったです。座間味の村は住んでいる人も少なく、観光客も少なく、車も少なく、のんびりとした時間が流れるというより、時間のない生活のような気がします。こんなところであと何日か、起きて、ビーチで遊び、海の中で魚を見て、ごはんを食べて、寝て、という生活をしたら、現実感がなくなってしまうそうです。でも、日常の自分の生活の中にも、そんな時間がほしいと感じています。自然や自然の恵み、季節の流れを五感で感じるような時間です。今の便利になりすぎてしまった生活、車で移動しアスファルトの上を歩き、スーパーで買い物をする消費生活でなく、不便さもあえてとり入れる生活をしたと考えています。

K. T. 氏 47歳 焼津市

今回は変更に次ぐ変更というハードなスケジュールになってしまいました。もっとよく山下先生をサポートすべきだったと反省しています。それでもみんながしっかりついてきてくれて大人達のトラブルにもかかわらず子供のトラブルがなかったことは、本当に子供に感謝しています。病気や怪我、行方不明やケンカなどスタッフは多様なリスクを予想していたのですが、結果は自分達の変更スケジュールをこなすのに追われてしまうことになりました。にもかかわらず子供達は時間通りに集まり、きちんとグループ行動や個人責任行動をこなしてくれました。案ずるより生むが易し。大人が忙しそうにしていると子供は自然に自分のやるべきことを学ぶようです。せっかく知り合ったこのすばらしい仲間達に

拍手！！

H. Y. さん 52 歳 焼津市

沖縄行きが決まってから「もういくつ寝ると…」と指折り数えていた日をやっと迎えることができました。静岡から数時間掛けて着いた沖縄は予想以上の別天地。空港にこれでもかと言わんばかりに並んだ胡蝶蘭…。そして、クィーン座間味に乗ること 75 分、着いた座間味村の海の美しいことと言ったら、ワーッと声しかならないほどのものです。そんな中で大勢の子ども達と一緒に遊んだシュノーケリング、シーカヤックはとても新鮮で楽しさ満点でした。そして、改めて感じたのは座間味の澄んだ海よりも澄み切った心を持った子ども達。有意義な 3 日間でした。

S. A. 氏 67 歳 藤枝市

藤枝をはじめとした 47 名もの多くの友だちと、沖縄を訪ねる事が出来て、まさに夢のような心地でした。古座間味の潮のように透明で清らかな友情をいつまでも持ち続けたいものです。沖縄の人の情の温かさにも触れて頂けたことと思います。これからは皆さんの自主的な心で沖縄を訪れて下さい。ささやかな力の案内人でしたが、お許し下さい。水泳ぎ魚つりに何度も何度も沖縄を楽しんで下さい。皆さん、ありがとうございました。

山下泰孝 46 歳 藤枝市

私共 N P O 静岡県教育フォーラムの活動も、設立 1 年目にして遂に飛行機で南国の楽園・沖縄座間味村へ、しかも 47 名という初めての在所帯で行くことができました。これも一重に本事業に助成頂きました「平成 14 年度子どもゆめ基金」様、ご後援頂きました藤枝市・掛川市両教育委員会様を始め、ご賛同の上資金的にもご援助頂きましたマキノファーマシー薬局様、(株)中央防犯様、(株)サンワ開発様、消防設備保全(株)様、静岡田村薬品(株)様、がんまめファミリー倶楽部様、更には旅費等にご協力頂きました(株)西鉄旅行様、カヌー指導でご助言頂きました静岡カヌークラブ様、皆様方のお陰と厚く御礼申し上げます。20 余年もの間（2002 年当時）こうした活動を続けて参りました私もこの度の活動には大変な感動と有意義な成果を得ることができ、今後とも精力的にこうした活動を続けていく所存です。紙面の関係でまずは御礼を申し上げ、結びとさせていただきます。